

# 第1回 U11広島チャレンジCUP 南支部予選（旧ちゅーピー新聞杯）

1. 開催日 一次予選・・・令和元年10月24日(土)～11月29日(日)※各ブロックで決定  
南支部代表決定戦・・・令和元年12月6日(日)
2. 会場 一次予選・・・各ブロックで決定  
南支部代表決定戦・・・東広島運動公園陸上競技場
3. 主催 株式会社 ミカサ MIKASA 中国新聞
4. 主管 広島県サッカー協会第4種委員会 南支部
5. 協賛 なし
6. 参加資格
  - ・ 日本サッカー協会の第4種に加盟登録した団体(チーム)であること。
  - ・ 日本サッカー協会の第4種に加盟登録した団体(チーム)の登録選手であること。
  - ・ 選手の年齢は、令和2年4月1日で12才未満であること。
  - ・ 選手は、スポーツ傷害保険に加入していること。
7. 参加チーム 南支部内のチーム(一次予選のみオープン参加あり)
8. 試合方法 《一次リーグ》グループリーグ方式で開催予定  
《代表決定戦》8チームによるトーナメント戦を行い、上位3チームが県大会に進出する
9. 大会規定
  - ① 2019/2020JFA競技規則に準ずる。(新ルール適用)
  - ② 選手登録は12～20名、試合ごとのエントリーは12～16名とする。
  - ③ 試合時間は、12分-3分-12分-3分-12分とする。(3ピリオド制)  
ただし、第3ピリオドは、6分たったところで、ピッチを入れかわり、相手側のキックオフからのスタート  
代表決定戦では、同点の場合は3分ハーフの延長を行う。それでも勝敗の決しない場合は、3人ずつのPK戦を行う。(ブロック予選で同点の場合、延長は行わず参考のPKを行っておくこと)
  - ④ 競技のフィールド
    - ・ 68m×45m
    - ・ ペナルティーエリアの縦 12m
    - ・ ペナルティーマーク 8m
    - ・ ペナルティーアークの半径 7m
    - ・ ゴールエリアの縦 4m
    - ・ センターサークルの半径 7m
    - ・ ゴールの大きさ 少年用ゴール
  - ⑤ 大会試合球は、各チーム持ち寄りとする。
  - ⑥ 競技者の数
    - ・ 8人(内1人はゴールキーパー) ピッチの中に、必ず8人のプレーヤーがいけないといけない。
    - ・ 同じ選手が3ピリオド連続して出ることはできない。
    - ※極端な身体の不調等の場合を除き、全員必ず1ピリオド以上、2ピリオド以下をプレーする。
    - ・ 試合開始時や試合途中で競技者の数が12名に達しない場合は不戦敗(0-5)とする。
    - ・ 交代は補助審判が管理する。GKはアウトオブプレー中に交代する。  
(延長戦についてはフリーとし、前後半で同一の選手の出場を可とする)
    - ・ ベンチ入りの人数は、原則として監督1、コーチ2、交代選手のみとする。
  - ⑦ ユニフォーム(上着・パンツ・ストッキング)は、濃淡2色を用意すること。
  - ⑧ 審判1人制とする。(県大会は3人制であるが、南支部ブロック予選は1人審判制で実施)
  - ⑨ 警告と退場について
    - ・ 競技者が退場を命じられた場合には、その競技者のチームは交代要員の中から補充することができる。主審は、競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
    - ・ 本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の1試合に出場できず、それ以降の処置については、南支部運営委員会で決定する。
    - ・ 本大会の異なる試合において警告を2回受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。  
ただし、本大会の終了時点で、累積の警告は消滅するものとする。
    - ・ 一次予選において警告・退場が生じた場合、南支部運営委員会に速やかに報告するとともに、各ブロック内でも必ず情報共有して対応すること。
  - ⑩ ベンチに入れる指導者(スタッフ)は3名以内とする。
  - ⑪ 一次リーグの順位は、①勝点②得失点差③総得点数④当該チーム間の結果⑤PK⑥抽選の順に決定
10. 諸注意
  - ① 交代選手のベンチでの服装は、ピッチ上の選手と見分けがつくようにする。
  - ② 傷害等については、応急処置のみとする。その後は、チームの責任において処置すること
  - ③ ユニフォームは、2種類用意すること。番号もそろえること。
11. その他
  - ・ 各ブロック上位2チームは、12月6日(日)に東広島運動公園陸上競技場で行われる南支部代表決定戦への出場権を得る。
  - ・ 代表決定戦の上位3チームは広島県大会への出場権を得る。